



ふたぼっこだよい

2022年10月20日

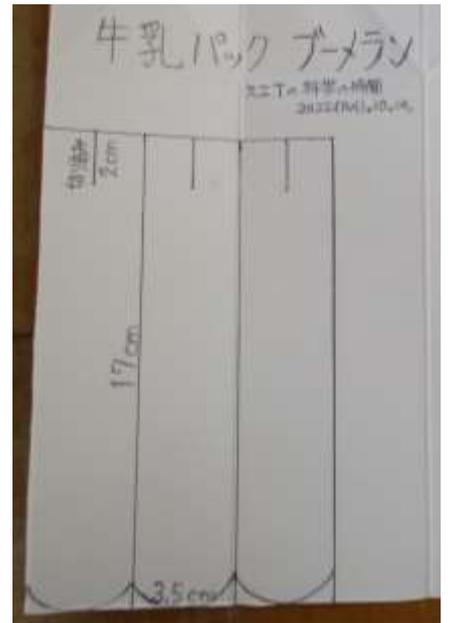
No.11

14日に、「スエTの科学の時間」がありました！

くま組にスエTが現れると、「大谷選手ってね、曲がるボールを投げるんだよ」という話から始まりました。「もっともっと曲がったら自分の所に帰ってくるけど、ボールだとそこまで曲がらないんだ。」と言ってスエTの袋から出てきたのは…ブーメラン！！ということで、今回はブーメランを作りました。使ったのは、牛乳パックとハサミとホッチキスだけで、とってもお手軽でしたよ♪

～作り方～

- ①牛乳パックを棒状に切り、切り込みを入れる。
- ②3本を組み合わせる。
- ③ホッチキスで止める。
- ④角を丸くなるように切る。
- ⑤少しカーブを付けるように曲げる。



ブーメランが完成すると、園前の3号公園へ行きました。ネコパンチのように手首にスナップを利かせて投げると教えてもらいましたが、やってみると難しい…。始めは苦戦していたくま組ですが、しばらく投げているうちに、腕の角度について気付いた子が

いました！分かったことを友だちにも共有して、「こんな感じ！」と見せて教えてくれましたよ。みんなも徐々にコツをつかみ、よく飛ぶようになっていました。高いところから投げたらどうだろう？と斜面に登って

投げてみたり、横向きにシュッと投げてみたり、試行錯誤しながら楽しんでいましたよ。最後は、ダンボール製の、V字形のブーメランも投げさせてもらいました！あそびの中から、子ども自身が“角度”に気付き、実体験を通して学べたのではないかと思います。簡単に作れるので、ぜひお家でも試してみてくださいね☆

斜めに投げたら帰ってくるで！！

